

答 山崎教育次長

① 低年齢児の途中入所が4人あり現在10人だ。

答 門脇吾北総合支所次長

② 国の補正がつかない限りは無理だ。

答 水田土木課長

③ 枝川、北浦地区の灌漑事業で、平成30年2月までに水質並びに水源の水量調査を行い、水量により要望のある12haを賄えるかなど、地元との調整を行う。

地区外から水を持ってくることはできない。平成30年度は、事業を促進していきたい。

答 筒井総務課長

④ 要望のあるときに、角度調整などを行い対応している。難しい所については、その他の方法を提案している。

(議案第101号)

平成29年度偕楽荘特別会計補正予算の議定

問 池沢議員

介護員賃金720万円の減額がされているが、介護職員の配置基準は満たしているか。

答 吉良偕楽荘所長

現在、33人の介護職員で2人不足だ。入所者3人に1人の介護職員で、配置基準は満たしている。

問 池沢議員

利用者の介護度が高くなってきたっており、町長自らがもう少し現状を把握し、所長と共に、運営の改善をしないか。

答 池田町長

非常に重度化しており、臨時介護員の増員について今後募集していく。所長と共に人材を探していく。

副町長も運営に取り組む。

(議案第110号)

高知市民がいの町立保育所を利用する協定書

問 岡田議員

町外の園児を受け入れることは、寛容で良い。だが、町内にも高知市の保育所へ通わせたい保護者がいる。

しかし高知市は、保育所に空きがあっても市民のために空きのまま確保し、他自治体の園児は受け入れない姿勢を取っている。この一方通行の協定書では、町内保護者が納得できると思えないが、どう考える。

答 藤岡教育長

協定書は、地方自治法の規定にのっとっているのので、理解してほしい。

請願・陳情と意見書

(発議第19号)

□ 子どものための予算を大幅に増やし、国の責任で安心できる保育の実現を求める意見書

インターネット中継 <http://www.town.ino.kochi.jp/gikai/index.html>

